

令和6年度 渋川小学校 学校だより

令和6年11月21日

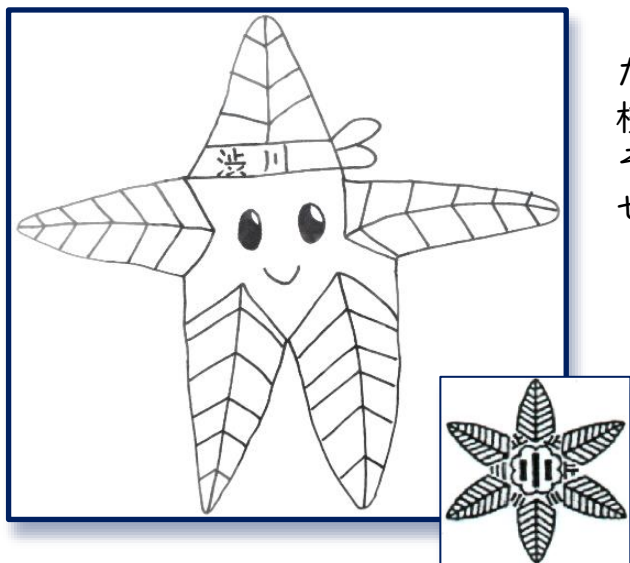


かしの木 第13号



渋川小マスコットキャラクター「しぶたん」誕生！

昨年度、150周年を迎え、新たな1歩を踏み出した渋川小学校。
企画委員会の子ども達を中心となって、渋川小のマスコットキャラクターを作成しました。



今回、キャラクターデザインの作成にあたっては、6年生の紺野哲平君が渋川小の校章から着想を得てイメージを膨らませ、それを樽井渚さんがデザインとして完成させていきました。



そのデザインを受け、全校生で名前を決定しました。
いくつか候補が挙がったものから、子ども達が選んだのは「しぶたん」。
今後は学校行事等、いろいろな場面で活躍させていきたいと思います。
学校の愛すべきマスコットとして、みんなで大事にしていきたいと思います。

6年生の紙すき体験の感想から ～卒業証書の紙を自分でつくりました～

10月31日(木)、6年生の子ども達が和紙伝承館で紙すき体験を行いました。
思っていたよりもだいぶ楽しかったようです。

和紙伝承館のみなさんが優しく丁寧に教えて下さったおかげで安心して紙すきができました。紙をすき終わった後は、失敗せずにできたうれしい気持ちとホッとした気持ちになりました。(菅野空来さん)

始める前は「上手にできるかな」と不安でした。所々失敗したところはピンセットで微調整してもらいましたが、「さすがプロだな」と思いました。(安齋天弥さん)

実際にやってみたら難しかったけどとても楽しかったです。和紙でできた卒業証書を受け取る日が楽しみです。(鈴木結依さん)

初めてで難しかったのですが、伝承館のみな様のサポートのおかげで紙すきがうまくいきました。(本多優也さん)



〈渋川コミュニティ・スクール〉—資源回収お世話になりました—

11月16日(土)。今回もたくさんの保護者の皆様のご協力をいただきました。

朝早くから、次々と前校庭に運び込まれる段ボールや新聞紙、空き瓶など…。

乗用車やトラックから積み荷を降ろし、収集車へと移していく流れ作業。人海戦術で、作業を進めますが、なかなかの重労働です。

それでも作業中、作業後には「お疲れ様でした」「ありがとうございました」という労い・感謝の言葉があふれ、とても爽やかで清々しい気持ちになりました。

今回、多くの子ども達も参加してくれました。

大人と一緒に積み荷を降ろしたり、運んだりする姿に頼もしさを感じました。



—持久走記録会、学校へ行こう週間、お世話になりました—



爽やかな秋空のもと、子ども達が持久走記録会に挑戦しました。目標は「前日までの自分」。

決められた時間、走り続けるというのはなかなか苦しいものです。途中、諦めたくなったり、楽しなくなったり…。

それでも、子ども達は、自分との戦いに挑みました。応援にかけつけてくださった保護者の皆様、地域の方々の応援を受け、最後まで諦めずに頑張ることができました。

「やればできる!」。今後の自信につなげていってほしいと思います。

※お忙しい中、たくさんの応援、そして、授業参観をいただきましてありがとうございました。

校長の独り言

1, 2年生のサツマイモの収穫。1年生も2年生も立派なおイモがたくさんとれました。

さっそく1, 2年生は収穫祭を計画! 1年生はサツマイモがたっぷり入った芋煮汁を、2年生はたくさんとれたイモを贅沢に使った大学イモづくり。「食」が一番のお楽しみの時間です。

「校長先生にもおすそ分け」 そんな子ども達の優しさで、私もさっそくごちそうになりました。

これが、実においしい! サツマイモの甘みが感じられて格別です。

「そうだ、お手紙を書こう!」 (子ども達へのサプライズ! 2年生は「お手紙」(かま君、かえる君)も勉強しているし…)

さっそく手紙を書きました。それを子ども達がいらないスキに黒板に貼り付けておく作戦です。

ん? しかし、しばらく経っても子ども達からの反応がありません…。(あれ? 気付かなかったか?)

気になって仕方がなかったので、昼休み、こっそり2年生教室に確かめに向かいました。子ども達は休み時間で遊びに行っており、教室にはだれもいません。

「あっ!」 私がそこで見つけたのは…。

2年生の子ども達が私の手紙を取り囲むように書いてくれていたニコニコ笑顔のイラスト!

「やられた!」 なんとまさかの逆サプライズ!

例の涙もろさが発動。子ども達の粋な計らいに感激です。

